

これまでの経過と第六回協議会の位置づけ

令和2年度

戸倉体育館周辺活用方針策定

・策定の基となる市の現計画での位置づけを方針としてまとめ、基本構想策定をスムーズにするための「戸倉体育館周辺活用方針」を策定。

令和3年度

第一回協議会

・**7月13日**に第一回協議会を開催し、「千曲市総合運動公園基本構想策定協議会」を設立し、協議会の目的や策定のスケジュールを共有いたしました。

第一回スポーツ施設部会

・**9月17日**に第一回スポーツ施設部会を開催し、部会委員による、体育施設の現状や課題についてワークショップをおこないました。

合同部会

・**10月15日**に合同部会を開催し、部会委員と幹事による現地調査及びワークショップを開催しました。

第二回協議会

・**11月26日**に第二回協議会を開催し、合同部会やスポーツ施設部会、スポーツ施設利用者アンケートの結果を踏まえ、検討の方向性を確認しました。

アンケート調査

- ・**12月1日**に市報配布に合わせ、「総合運動公園基本構想ニュース」を全戸配布しました。
- ・**12月2日・3日**に市内中高生の2年生にアンケート調査を依頼しました。(12月21日回答×(回答率96.7%))
- ・**12月14日**に市民向けアンケート調査を実施しました(無作為抽出2,000名)。(1月17日回答×(回答率37.5%))
- ・**1月24日**に従業員が多い市内の企業上位50社に対して、官民連携の意識調査のアンケートを実施しました。(2月14日回答×(回答率20%))

第三回協議会

・**3月23日**に第三回協議会を開催し、総合運動公園としてのコンセプト【みんなが集い・憩い・楽しめる コミュニティスポーツパーク】の決定や、いままでの経過を踏まえた今後の検討の視点について協議会に報告いたしました。

令和4年度

研修会

・**5月26日**に(株)信州スポーツスピリット代表取締役社長片貝雅彦氏による研修会への参加をしました。「スポーツを通じた地域活性化」と題し、スポーツが地域に与える可能性や千曲市の特色である温泉宿の利用による合宿の受入、交流人口増加による経済効果などを事業者の立場から説明を受けました。

先進地視察

・**6月1日**に総合運動公園の参考とするために長野県中信地区3つの施設の視察(研修)を実施しました。協議会委員が施設規模のイメージをしやすいように、最近整備されたアリーナや野球場の視察や施設、エリア内の利用方法を見学しました。
○視察先:ユメックスアリーナ(塩尻市)、スカイパーク(松本平広域公園)(松本市)、松本市四賀球場(松本市)

第二回スポーツ施設部会

・**7月8日**に第二回スポーツ施設部会を開催し、既存施設をベースに整備の方向性の検討や、エリア全体の整備イメージをワークショップ形式で検討した。

第一回公園づくり部会 まちづくり部会

・**7月13日**にエリア間の関連性が高いことから、公園づくり部会とまちづくり部会の合同部会を開催しました。スポーツ施設部会同様、整備の方向性の検討や、エリア全体の整備イメージをワークショップ形式で検討した。

第四回協議会

・**8月22日**に第四回協議会を開催し、各部会の開催状況の報告を行い、検討内容やアンケート結果を踏まえ、エリアごとのコンセプトを決定した。また、基本構想の構成案を示し、委員より意見をもらった。

第五回協議会

・**11月18日**に第五回協議会を開催し、サウンディング型市場調査等に参加した報告や基本構想(案)を示し、パブリックコメント実施に向け、委員より意見をいただき、構想案をまとめた。

パブリックコメント

・**12月9日～1月10日**の間にパブリックコメントを実施した。意見提出者15名(団体等含む) 意見総数38件(同等の意見をまとめると35件)

第六回協議会の位置づけ

